



平成14年度  
一般会計補正予算

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ496万7千円を追加し、総額を42億6、186万5千円にしました。これは主に、人事院勧告に基づく給与改定、人事異動に伴う給与費の増減、役場庁舎建設基金積立、館林厚生病院の新築移転計画により邑楽館林医療事務組合負担金の追加などに伴う補正です。( )は補正後の総額

歳入  
 地方交付税 136万2千円  
 (3億8、653万9千円)  
 国庫支出金 109万5千円  
 (1億7、076万6千円)  
 県支出金 51万円  
 (1億2、302万8千円)  
 諸収入 200万円  
 (9、904万円)  
 歳出  
 議会費 4万1千円  
 (7、879万7千円)  
 総務費 3、189万円  
 (10億3、468万9千円)  
 民生費 1、813万8千円減  
 (6億1、395万5千円)  
 衛生費 1、043万9千円  
 (3億6、050万8千円)  
 農林水産業費 74万3千円減  
 (1億3、123万6千円)  
 商工費 16万4千円減  
 (2、788万6千円)

土木費 552万5千円減  
 (3億1、961万8千円)  
 教育費 1、283万3千円減  
 (10億8、211万2千円)

国民健康保険特別会計  
補正予算

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ3、918万1千円を追加し、総額を8億428万3千円にしました。これは退職者分の医療費給付費の追加などに伴う補正です。( )は補正後総額

歳入  
 療養給付費交付金 3、640万1千円  
 (1億3、342万2千円)  
 繰入金 76万5千円  
 (3、314万5千円)  
 繰越金 201万5千円  
 (5、889万6千円)  
 歳出  
 総務費 38万1千円  
 (2、539万8千円)  
 保険給付費 3、880万円  
 (4億9、755万6千円)

介護保険特別会計  
補正予算

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ50万8千円を減額し、総額を5億2、521万7千円にしました。これは人事院勧告に基づく職員給与改定に伴う補正です。

( )は補正後総額  
 歳入

繰入金 50万8千円減  
 (9、975万円)

歳出  
 総務費 50万8千円減  
 (3、819万2千円)

下水道事業特別会計  
補正予算

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ3、400万8千円を追加し、総額を8億8、816万9千円にしました。これは、起債の償還利子の追加や新産業都市等事業補助金の交付決定などに伴う追加補正です。( )は補正後の総額

歳入  
 国庫支出金 266万4千円  
 (3億1、996万5千円)  
 繰越金 1、754万1千円  
 (1億6、805万6千円)  
 諸収入 1、380万3千円  
 (1、380万4千円)  
 歳出  
 下水道費 28万2千円  
 (7億8、428万1千円)  
 公債費 255万9千円  
 (1、378万6千円)  
 予備費 3、116万7千円  
 (9、010万2千円)  
 水道事業会計補正予算  
 既定の収益的支出を35万2千円

減額し、総額を2億4、684万7千円にしました。また、既定の資本的収入を1、190万3千円追加し、総額を4、939万8千円にしました。これは、給与改定等による給与費の減額、および石綿セメント管の更新事業を継続して実施することに伴う追加補正です。

議員提出議案

次の意見書を内閣総理大臣等に提出することについて議決されました。

パートタイム労働者および有期契約労働者の適正な労働条件の整備並びに均等待遇を求める意見書  
 ILO第175号条約およびILO第111号条約の早期批准を求める意見書  
 基礎年金の国庫負担割合3分の1から2分の1へと早急に引き上げを求める意見書  
 群馬大学教育学部の存置に関する意見書  
 WTO農業交渉等に関する意見書

